

報 道 各 位

平成 16 年 10 月 13 日
ラオックス株式会社
ビジュアルテクノロジー株式会社

ラオックスとビジュアルテクノロジー
秋葉原 IT 化推進共同プロジェクト発足

= 科学技術分野を対象にした高性能ワークステーション、クラスタシステムを販売 =

ラオックス株式会社（以下ラオックス、代表取締役社長：谷口好市、本社：東京都千代田区）と、ビジュアルテクノロジー株式会社（以下 V T 社、代表取締役社長：川股要一、本社：東京都港区）は、本日、ラオックスの最大主力店舗である、秋葉原「ザ・コンピュータ館」5 階に新設する展示コーナーにおいて、V T 社が発売する製品を展示・販売することで合意し、主にベンチャー企業や研究機関、大学などを対象とした高性能サーバーを販売する共同プロジェクトを発足させることを決定いたしました。今後、両社は、相互に協力しながら、東京都が提唱している秋葉原再開発計画「IT センター構想」の具現化に対応して、高度な情報機器の販売及び技術・情報の発信を行って参ります。

ラオックスは、1990 年 4 月「ザ・コンピュータ館」の開店以来、一般消費者に情報商品を広めて来た貢献度の高さが認められ、1998 年 10 月、通商産業省による大臣表彰を受賞し、パソコンをはじめとする情報商品販売の先端基地として広く認知されて参りました。今後は、学術系の高度情報商品の展示・提案を通して、他量販店との差別化を促進させるとともに、「ザ・コンピュータ館」と本社・法人営業部のソリューション部隊とが、密接な連携をとることにより、事業領域の更なる拡大を目指して参ります。

V T 社は、最高速のマイクロプロセッサを用い、コストパフォーマンスに優れたコンピュータ開発メーカーとして、1993 年 3 月設立以来、宇宙開発事業団などの国公立研究所、東京大学などの教育機関や、各種公益法人などに、多くの製品導入実績を有しており、今年 6 月に開催されたドイツでの「国際スーパーコンピュータ会議」においても新製品を発表するなど、国際的にも認知度の高い企業であります。この度、秋葉原の「ザ・コンピュータ館」において、V T 社製品のメッセージワークを表現できるような店頭展示により、更なるマーケットの拡大を目指します。

製品の一例といたしまして、米国 AMD 社製 64 ビット CPU「Opteron」を 8 個搭載し、三次元映像や学術計算の処理、大量のデータを高速処理することができる、新製品の「V T 64 Opteron Server8000」のマザーボードを展示いたします。他社の同等製品と比較して、コストパフォーマンスに優れており、主に大学の研究室などを中心に、一定の需要が

見込まれます。

なお、秋葉原は、ITセンター化構想の下、ダイビル（平成 17 年 3 月竣工予定）、UD Xビル（平成 18 年 3 月竣工予定）が中心となる開発プロジェクト（正式名称＝秋葉原クロスフィールド）による、ビル建設が刻々と進行中であり、とりわけ、ダイビルは、すでに日立製作所・東京大学・筑波大学などの誘致を決定。その他の大学・民間教育機関・ベンチャー企業などの誘致が検討されているほか、コンベンションホールも設置されるなど、産官学連繫機能、情報ネットワーク機能、オフィス機能、集客向上機能などの新たなプラットフォームが構築される予定です。

さらに、平成 17 年秋には、筑波研究学園都市と秋葉原を直結する「つくばエクスプレス」秋葉原駅が開業するなど、今後、秋葉原は、高性能コンピュータをはじめとする高度情報関連機器を必要とする客層が急増する可能性が高くなるなど、市場環境は大きく変化するものと思われます。

ラオックスとVT社は、このような秋葉原の変化を先取りし、両社協力による、高度情報機器拡販態勢を構築し、秋葉原を中心に技術と情報を発信して参ります。具体的な展開方法としては、下記の通りです。

記

1. ザ・コンピュータ館 5 階に、VT社製品展示コーナーを新設。64 ビットマシン及び並列処理による処理速度を体感できるようなインパクトのある展示を行う。
2. VT社とラオックス共同による説明員の配備。
3. VT社技術者による製品のデモンストレーション。
4. 事前予約による店頭機器を使用したベンチマークテストの実施。
5. ラオックスの法人営業部によるVT社製品の販売。

<参考>

ビジュアルテクノロジー株式会社の概要

<http://v-t.jp/>

| | | |
|---|----|----------------------------|
| 本 | 社： | 東京都港区海岸 1-9-15 竹芝ビル 4 階 |
| 設 | 立： | 1993 年 7 月 |
| 資 | 本 | 金： 237,600 千円 |
| 代 | 表 | 者： 代表取締役 会長兼社長 川股 要一 |
| 事 | 業 | 内 容： 高性能コンピュータの設計・開発・製造・販売 |

ラオックス株式会社の概要

<http://www.laox.co.jp/>

本 社： 東京都千代田区神田須田町 2-19-4
設 立： 1976 年 10 月
資 本 金： 15,673,393 千円
代 表 者： 代表取締役 谷口 好市
事 業 内 容： 家電製品・情報機器などの販売
年 商： 155,147,420 千円（平成 16 年 3 月期、連結ベース）

V T 社の製品に関するお問い合わせ先：

ビジュアルテクノロジー株式会社

営業本部

電話 = 03-3434-0345

[E-mail=vt-sales@v-t.jp](mailto:vt-sales@v-t.jp)

本件（ニュース・リリース）に関するお問い合わせ先：

ラオックス株式会社

広報室 部長 山下 巖

電話 = 03-5297-3841

[E-mail=yamasita@laox.co.jp](mailto:yamasita@laox.co.jp)

注記：Opteron は、米国 Advanced Micro Devices Inc. の登録商標です。

以上